

7/24

宝くじ売上の助成金を活用 地域を彩るあんどんを製作

大宮第2・5・6・7・8区で、ひたち大宮夏まつりを彩るあんどんを製作しました。今後、様々な行事で活用しながら、これまでも5つの区で取り組んできた、地域行事を通じた多世代の交流、郷土文化の継承を行っていきます。

このあんどんの製作には、宝くじの社会貢献広報事業を活用しました。コミュニティ活動に必要な施設や備品を整備するために行われているもので、宝くじの売り上げの一部が使われています。



▲製作したあんどん

9/5~6

往年の選手が常陸大宮市に集結 ドリーム・バレーボール

元日本男子代表監督の植田辰哉さん率いる元日本女子代表選手11人が本市に集結した「ドリーム・バレーボール」に、市内外から1,000人以上が来場しました。この事業は、(一財)自治総合センターの宝くじ社会貢献事業を活用しています。

イベントでは、常陸大宮市選抜チームとの親善試合のほか、市内を拠点に活動するバレーボールチームを対象とした教室やアトラクションゲームを通して、元日本代表選手たちと交流しました。



▲市内ママさんバレーボールチーム、市内少年団、市内中学生の約130人が元代表選手から直接指導を受けました。

9/4

藤由香さん ミスジャパン茨城でグランプリ受賞

市内在住・藤由香さんが、8月7日に行われたミスジャパン茨城のプレミアム部門(30歳以上)でグランプリを受賞し、市長に報告を行いました。藤さんは普段、夫とともに営むレストラン「YOSHIKI FUJI」で接客などを担当しています。

大会出場のために、17kgものダイエットを行い、数週間前からはウォーキングやスピーチの仕方を猛練習したという藤さん。そのような努力の成果がまさに有終の美を飾る形となりました。



▲(右) 藤由香さん



▲ドリームチームと市選抜3チーム試合では、市選抜チームが点を取るたびに会場全体が大盛り上がり！



▲ミニゲーム「ドリブルつなげてリレー」では、ドリームチームと市内バレーチームがトスの正確さと速さを競いました。

9/6

ボートを体験しながら英語を学ぶ 御前山ダム英語アクティビティ

周辺市町村の小学生を対象に、御前山ダム湖面でのアクティビティと英語学習を組み合わせたイベントを開催しました。

市と協定を結んでいる茨城キリスト教大学のスティーブンス教授や学生の協力のもと、英語で会話をしながらダム湖面でのボート体験を行いました。

子どもたちは、近くに生息する動物や魚、好きな季節などを英語で話しながらボートを楽しみました。



▲英語でのコミュニケーションを行うルールのもと、およそ1時間にわたってダム湖面でのボートを楽しみました。

9/26

大自然の恵みと最先端の科学に触れる ひぬま・つくば自然科学体験学習

市内小学5～6年生を対象に、ひぬま・つくば自然科学体験学習を開催し、15人が参加しました。

茨城町廻沼^{ひぬま}周辺では、いかだ体験や漁船体験、ラムサール条約に関する講話などを通して自然の豊かさや命の尊さを実感しました。つくば市内のJAXA筑波宇宙センターでは、未来をつくる科学技術に触れました。

大自然の恵みと最先端の科学の双方を体感した子どもたちは、知的好奇心を大きく膨らませていました。

9/11

株式会社瑞穂農場を 人命救助で消防長表彰

従業員の人命救助を行った株式会社瑞穂農場に消防長から感謝状を贈りました。

当時の状況について「急に倒れて驚いた。戸惑ったが、ただごとではないと思い、応急処置を始めた」と小林さん。倒れた従業員は、現在無事に職場復帰しています。

今回の人命救助について消防長からは「応急手当を行ったおかげで後遺症が残らなかった」と話し、素早い判断と行動が命を救ったことをたたえました。



▲人命救助を行った株式会社瑞穂農場 小林さん(中央)、寺嶋さん(右)



▲みんなで力を合わせていかだを漕ぎました。

9/19 開通記念で約 300 人が美和地域を歩く
ひたちのくに
常陸国ロングトレイル全線開通式

県北 6 市町の自然・食・歴史・文化を約 350km の一本道でつなぐ「常陸国ロングトレイル」。その全線の整備が完了し、美和地域で行われた式典には県知事・県北 6 市町の首長のほか、コースの「歩き初め」に応募した一般参加者など約 300 人が集まりました。

式典後は、頂上にパノラマの景色が広がる尺丈山を歩く「歩き初め」、高部城跡を歩く「高部館を巡るツアー」が行われました。



▲「歩き初め」の参加者は、約 1 時間かけて到着した尺丈山頂上から、このロングトレイルの魅力である里山風景を楽しみました。

9/30 大戦の追悼と平和を願う
令和 8 年度常陸大宮市戦没者追悼式

戦没者への追悼や、遺族の苦労に対する敬意を表するとともに、平和を祈念する「常陸大宮市戦没者追悼式」を開催しました。式では、参列者全員での黙とうや代表者による献花を行いました。

鈴木市長は「平和とは、互いの生命と尊厳を尊重し、対話と理解を重ね、次の世代へ確実に引き継いでいくべき、かけがえのない営みです。平和を守り、郷土をより豊かな未来へつなぐため、誠実に力を尽くします」と式辞を述べました。



▲式典で大井川知事は「県的美しさを堪能できるコースに仕上がっている」と話しました。



▲式典にあわせて、普段は非公開の国登録記念物「養浩園」の特別公開も行われました。



▲来賓や戦没者の遺族の代表など約 30 人が献花を行いました。

市 政 ニ ュ ー ス

ひろし
萩本浩志副市長が就任しました

【就任あいさつ】

常陸大宮市議会 9 月定例会において選任の同意をいただき、10 月 1 日付けで常陸大宮市副市長に就任いたしました。

その責務の重大さを痛感し、身の引き締まる思いでございます。

鈴木市長を精一杯サポートし、職員、市議会、そして市民の皆さまと力を合わせながら、「未来につながるまちづくり」の実現に向け、常陸大宮市のさらなる発展に全力を尽くしてまいりたいと考えております。

皆さまの暖かいご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



ス ポ ー ツ 大 会 結 果

第 17 回常陸大宮市近郊中学校剣道大会

開催日：令和 8 年 8 月 22 日

会場：西部総合公園体育館

主催：一般財団法人常陸大宮市スポーツ協会

参加チーム：男子の部 28 人

女子の部 36 人



▲（前列右 1 番目）第 3 位の山方中学校 戸田凜さん

【大会結果】

男子の部

優勝 高嶋 俊輔（ひたちなか市立佐野中学校）

準優勝 石川 柊斗（常陸太田市立峰山中学校）

第 3 位 齋藤 蓮（大子剣友会）

森坂 大輝（ひたちなか市立佐野中学校）

女子の部

優勝 豊田 結夏（ひたちなか市立佐野中学校）

準優勝 鈴木 芽依（常陸太田市立里美中学校）

第 3 位 戸田 凜（常陸大宮市立山方中学校）

藤田 鈴詩（ひたちなか市立田彦中学校）

善意をありがとう



明治安田生命保険相互会社 水戸支社様
752,100 円、電話音声明瞭器「サウンドアーチ」